BD / DVD

セットアップガイド

BRD-S12BLEK

I-O DATA

B-MANU201429-01

この度は、「BRD-S12BLEK」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

	Blu-ray Disc/DVD映像再生時※2、※3	Blu-ray Disc/DVDデータ書込時
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※4を搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows 7(64/32ビット)、Windows Vista®(32ビットのみ)、Windows XP Service Pack 2以降(32ビットのみ)	
搭載CPU	Core 2 Duo E6400 (2.13GHz) 以上 AMD Athlon 64 X2 3800+以上 AMD Athlon 64 FX-60 (2.6GHz) 以上	Pentium 4 (1.8GHz)以上
メモリ	1GB以上	512MB以上
ハードディスク	空き容量 250MB以上	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度 (1280×1024(SXGA)以上推奨)	
その他	本製品をご利用の際には 、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※5	●B D:BD-R、BD-RE※6、BD-ROM ●DVD:DVD+R※7、DVD+RW、DVD-R※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM	

推奨メディア※10

メディア	メディアの速度	最大書き込み速度	メーカー名
1層BD-R	6倍速	12倍速※12	パナソニック
	6倍速		ソニー、TDK、三菱化学
	4倍速		ソニー、TDK、パナソニック、三菱化学
	2倍速		ソニー、TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	6倍速(LTH)	6倍速※12	三菱化学
	4倍速(LTH)	4倍速※12	太陽誘電、三菱化学
	2倍速(LTH)	2倍速※12	太陽誘電
2層BD-R	6倍速	12倍速※12	パナソニック
	6倍速		TDK、三菱化学
	4倍速		TDK、パナソニック、三菱化学
	2倍速		TDK、パナソニック、三菱化学
1層BD-RE	2倍速		ソニー、TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
2層BD-RE	2倍速		ソニー、TDK、パナソニック
1層DVD+R	16倍速		太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速		ソニー、太陽誘電、日立マクセル
2層DVD+R	8倍速		三菱化学
	2.4倍速		三菱化学
DVD+RW	8倍速		日立マクセル
	4倍速		TDK、日立マクセル
1層DVD-R	16倍速		ソニー、太陽誘電、三菱化学
	8倍速		ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速		三菱化学
	4倍速		三菱化学
DVD-RW	6倍速		日本ビクター
	4倍速		日本ビクター、三菱化学
DVD-RAM※11	12倍速		日立マクセル
	5倍速		日立マクセル
CD-R	太陽誘電、三菱化学		
CD-RW	三菱化学		

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 以下の環境が必要です。
- ●チップセット:i945以上またはAMD780以上
- ●以下の条件を満たしたグラフィックアクセラレータボード:
  - ・PCI-Express接続
  - ・NVIDIA社製GeForce 8400GS以上またはAMD社製Radeon HD 2400以上またはIntel GMA X4500HD(Windows 7/Vista®のみ) を搭載
  - ・ビデオメモリー256MB以上を搭載
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
  - ・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
- ●ディスプレイ:HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載したディスプレイ

※3 CPRM技術で録画されたDVDメディアや著作権保護されたDVDを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
- ●グラフィックアクセラレータボード
  - ・PCI-Express接続
  - ・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
- ●ディスプレイ
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※4 ●Intel 915以降のチップセット、ICH6以降を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※7 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合により、入手困難となる場合があります。

※11 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

- ☑ ドライブ(1台)
- ☐ セットアップガイド(本書/1枚)
- ☐ BDツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
- ☐ 取り付けネジ(4本)
- ☐ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード	http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録	http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

ドライブ背面

Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクター

ご注意

- ●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- ●BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●BDメディアで作成したBDコンテンツは、BDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- ●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードで設定しないでください。
- ●本製品を長時間使用した場合は、いったんメディアを取り出し、数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V:1.5A、12V:1.5A
動作温度	+5~+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%~80%(結露なきこと)
外形寸法	146(W)×172(D)×41.3(H)mm (ベゼルを除く)
質量	約800g

最大書き込み/読み込み速度

BD※	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM
書き込み	×12	×12	×6	×2	×2	-	-
読み込み	×10	×8	×6	×8	×6	×10	×8

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	-	-
読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×12	×16	×12

CD	-R	-RW	ROM
書き込み	×48	×24	-
読み込み	×48	×40	×48

※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。

2.接続しよう

ご注意
- アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

3 各ケーブルを接続します。

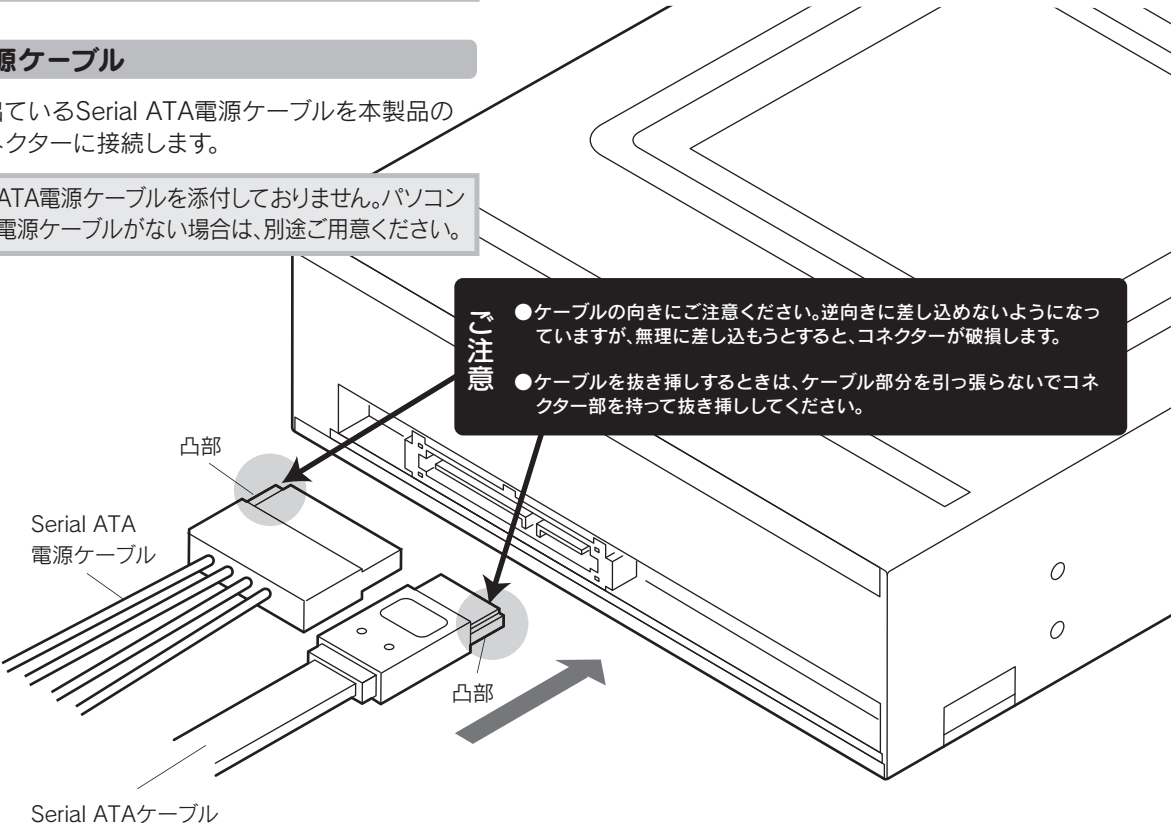
① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

ご注意
- ケーブルの向きにご注意ください。逆向きに差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターが破損します。
- ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクター部を持って抜き挿ししてください。

4 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

5 パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

6 Windowsを起動し、［マイコンピュータ］（または[コンピュータ(ー)])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

アイコンの追加を確認

↑（画面例:Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

参考
- ドライブ文字（E:やF:などの番号）は環境によって異なります。
- ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて

添付ソフトウェアを選択します

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
InterVideo WinDVD（Corel）

BD/DVDプレーヤーソフト
作成したオリジナルBlu-ray　Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

※既にコーレル社製「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD」をインストールしてください。

Blu-ray Discにデータを書き込みたい
nero 9 Essentials Writing Solution（Nero）

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。

Nero StartSmart Essentials	ランチャー	用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。
Nero Express Essentials	データライティングソフト	データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。

シリアル番号

WinDVD	：---------------
Nero 9 Essentials Writing Solution	：OEM※1

※1 インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

QuickDrive LE（I-O DATA）	ドライブコントロールユーティリティソフト	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）
画面で見るマニュアル for BRD内蔵（I-O DATA）	オンラインマニュアル	本製品の「基本操作」や「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて

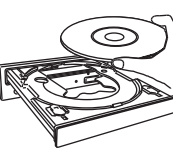
添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックしてください。

2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 画面の指示に従ってインストールします。
⇒インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。
その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。

2 再生するBlu-rey Discを挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-rey Discの再生がスタートするよ。

こんな時には…

■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…

認証手続きが必要です。

詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【Blu-ray/DVDビデオを再生しよう】をご覧ください。
(添付のCD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

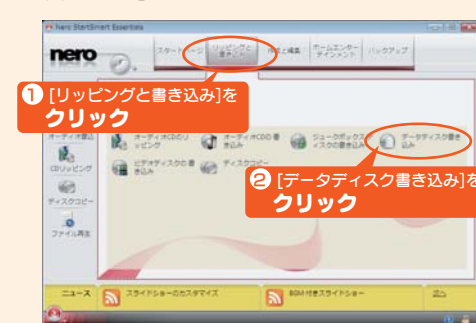
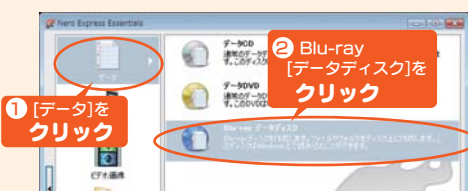
困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

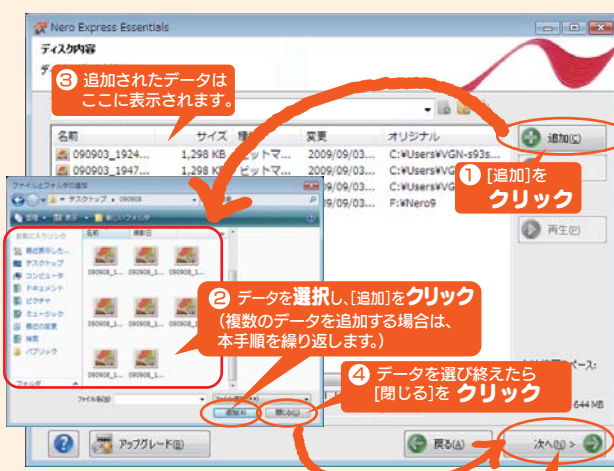
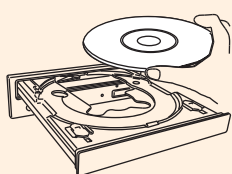
1 Nero StartSmart Essentialsショートカットアイコンをダブルクリックします。

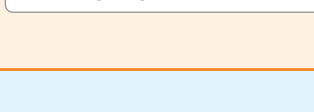
[Nero StartSmart Essentials]ショートカットアイコンを
ダブルクリック

Nero StartSmart Essentials

2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。

3 [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。

4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

❶[追加]を **クリック**
❷データを**選択**し、[追加]を**クリック**
(複数のデータを追加する場合は、本手順を繰り返します。)
❸追加されたデータはここに表示されます。
❹データを選び終えたら[閉じる]を **クリック**
❺[次へ]を **クリック**

5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。

6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)」のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付しておりません。
パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

参考
右記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードいただくことが可能です。(2010年7月現在)
※「InCD」のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承をお願い致します。
また、「InCD」のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●「InCD」ダウンロード手順

①Nero社ホームページにアクセスします。
http://www.nero.com/jpn/
②[サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
③[ツールとユーティリティ]をクリックします。
④表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。

BDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはBDオーサリングソフトウェアを添付しておりません。
本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製 ソフトウェア(製品版)を特別価格でご購入いただけます。
購入をご希望の場合は、下記の優待販売(ダウンロード販売)ページにアクセスし、ご利用ください。※インターネット接続環境が必要です。

●優待販売(ダウンロード販売)ページURL
http://sp.iodata.jp/pr/dvrwriting/

※本優待販売のソフトウェアI以外のオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。
(弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名「BRD-S12BLEK」での動作をご確認ください。)
※本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
※一度「Nero Express Essentials」で書き込みをおこなったBD-RE/DVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に「Nero Express Essentials」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。
※優待販売対象ソフトウェアの最新情報につきましては、ソフトウェア優待販売ページにアクセスするとご確認いただけます。

よくあるお問い合わせ

アイコンが追加されないのですが?

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。(Windowsの場合)
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルの接続をご確認ください。)
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータ(またはコンピューター)に表示されない)」をご覧ください。

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示されたのですが?

[はい]または[続行]ボタンをクリックしてください。

書き込みに失敗するのですが?

●本紙表面「推奨メディア」をご覧になり、メディアを変えてみてください。
●データライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付以外のものをアンインストールしてみてください。

「メディアをセットしてください」「ドライブにディスクが挿入されていません」というメッセージが表示され、書き込みができないのですが?

●本製品が認識されているかご確認ください。
●ライティングソフト側の設定で、書き込みドライブに本製品が設定されているかご確認ください。
画面で見るマニュアル→困った時には→【「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない】をご覧ください。
●上記「書き込みに失敗するのですが?」の対処内容をお試しください。

「アクセスできません。ファンクションが間違っています。」と出てくるのですが?

Windows XP環境で、データが書き込まれていないメディア(ブランクメディア)を挿入した場合、上記メッセージが表示されます。OSの仕様によるもので、正常動作となりますのでご安心ください。データ書き込みを行ないたい場合は、添付のソフトウェアを起動し、書き込みを行なってください。

WinDVDを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合※

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
●いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

困ったときには

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 9]
→[マニュアル]から起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社Nero

TEL 045-910-0255

受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

で困ったら…

ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 10:00〜12:00/13:30〜17:30
月〜金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

必ず以下の内容をご確認ください

添付CD-ROM内にある『画面で見るマニュアル』の[Q&A]を参照

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

最新のサポートソフト等をダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：東京 03-3254-1095　金沢 076-260-3688
FAX：東京 03-3254-9055　金沢 076-260-3360
※受付時間　9：00〜17：00　月〜金曜日（祝祭日をのぞく）
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

<ご用意いただく情報>　製品名 / パソコンの型番 / OS

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

■I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
■Microsoft、Windows、Windows Vistaロゴは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
■その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/